

業務用

安全のために必ず守ること

三菱電機ヒートポンプ給湯機
三菱電機チリングユニット
三菱電機ブラインクーラ用

共通

各部のなまえとはたらき

リモコン

形名

PAR-W32MA

ご使用前に

取扱説明書

使用方法



お手入れ / 定期点検のお願い

故障かな?と思ったら

保証とアフターサービス

ご使用前に、この説明書をよくお読みになり正しく安全にお使いください。
この説明書は大切に保管してください。
お使いになる方が代わる場合には、本書と「据付工事説明書」をお渡しください。
お客様ご自身では、据付・移設をしないでください。(安全や機能の確保ができません。)

この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

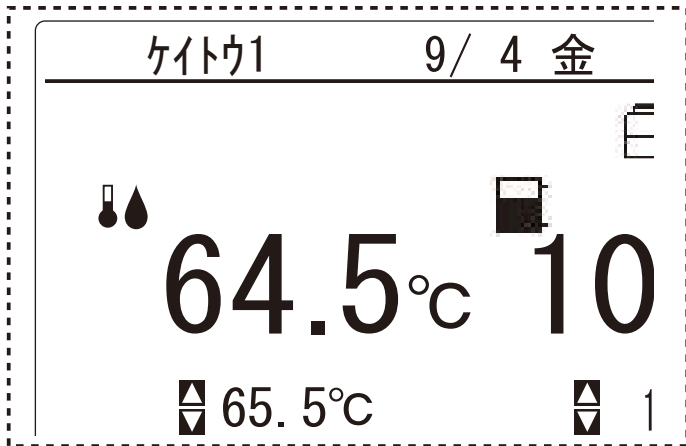
This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

仕様・その他

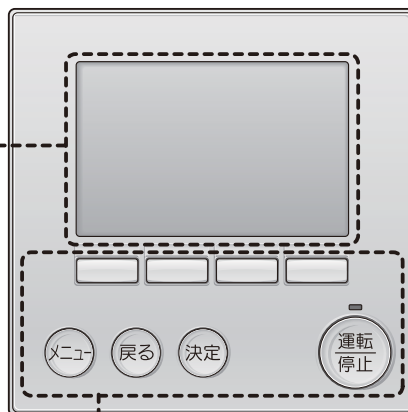
特長

ポイント1

見やすい大画面



大きい画面にフルドット液晶を採用。
文字が大きく見やすくなっております。



ポイント2

シンプルなボタン配置

ポイント3

大きく押しやすいボタン

用途別にボタンを配置し、
使いやすくなっております。





もくじ

安全のために必ず守ること	4
1. 各部のなまえとはたらき	8
1-1. 操作部	8
1-2. 表示部	10
2. ご使用の前に	12
2-1. 画面の流れ	12
2-2. 取扱説明書内のアイコンの説明	13
3. 使用方法・基本操作	14
3-1. 運転・停止	14
3-2. 運転モード・温度設定	15
3-3. 日出湯量履歴（貯湯制御時）	16
3-4. 貯湯量トレンドグラフ（貯湯制御時）	17
3-5. 動作設定画面	19
3-6. センサー一覧	22
4. 使用方法・メニュー操作	26
4-1. メインメニュー一覧	26
4-2. 従リモコンの制約事項	26
4-3. メインメニュー画面での操作のしかた	27
5. 使用方法・各種設定操作	28
5-1. 日時設定	28
5-2. スケジュール設定	29
5-3. 週間スケジュールの操作方法	30
5-4. 指定日スケジュールの操作方法	34
5-5. パワーセーブスケジュール	37
5-6. コントラスト調整	41
5-7. 機能選択	42
5-8. 運転状態モニタ	45
5-9. 異常情報	47
6. お手入れ	50
7. 定期点検のお願い	51
8. 故障かな？と思ったら	52
8-1. お問い合わせ	53
9. 保証とアフターサービス	54
9-1. 移設時の注意	56
10. 仕様・その他	58
10-1. 仕様	58
10-2. 据付工事確認と試運転	58
10-3. 環境関連の表示	58

安全のために必ず守ること

- ◆ この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り扱ってください。
- ◆ ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

	警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
	注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- ◆ 図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般指示)

- ◆ お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しく下さい。
- ◆ お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しく下さい。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しく下さい。

一般事項

警告

改造はしないこと。

- ◆ けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

水・液体で洗わないこと。

- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆ 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- ◆ お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- ◆ 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

コントローラのカバーを取り付けること。

- ◆ ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

注意

先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- ◆ 感電・故障のおそれあり。



使用禁止

コントローラの廃棄は販売店に依頼すること。

- ◆ 環境破壊のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

警告

コントローラの分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

◆ けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

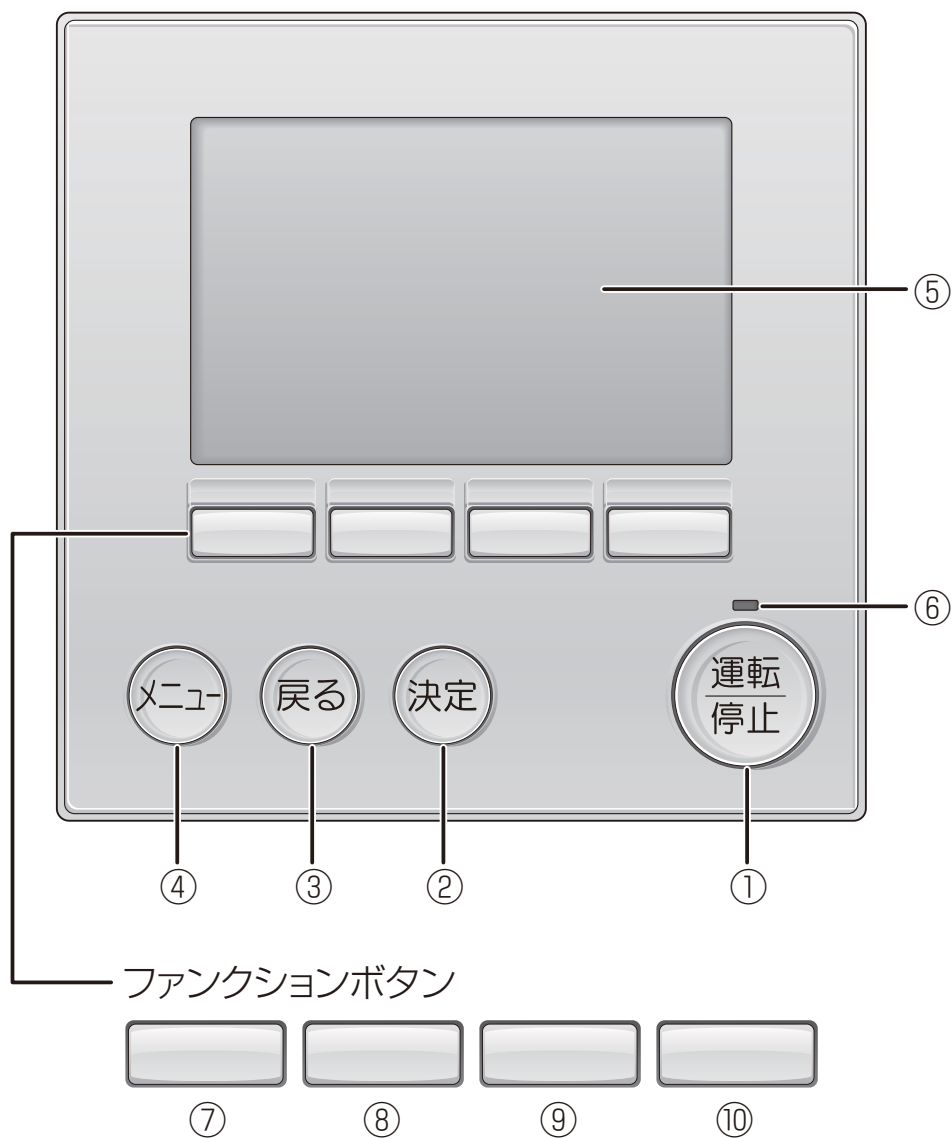
お願い

ベンジンやシンナー、化学雑巾などでコントローラに触れないでください。

- ◆ 汚れがひどい場合、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげること。
- ◆ 変色のおそれあり。

1. 各部のなまえとはたらき

1-1. 操作部



① [運転/停止] ボタン

1度押すと運転し、もう1度 [運転/停止] ボタンを押すと、停止要求メッセージ画面が現れますので [F3] ボタンを押すと停止します。

② [決定] ボタン

設定の決定をします。

③ [戻る] ボタン

前の画面に戻ります。(一部の画面は戻りません。)

④ [メニュー] ボタン 27 ページ

メインメニューを表示します。
メインメニュー画面表示時はメイン画面に戻りません。

⑤ 液晶表示部 (バックライト付)

運転内容を表示します。
バックライト消灯中にボタン操作すると、バックライトが点灯します。一定時間ボタン操作が行われないと自動的に消灯します。バックライトの点灯時間は画面により異なります。

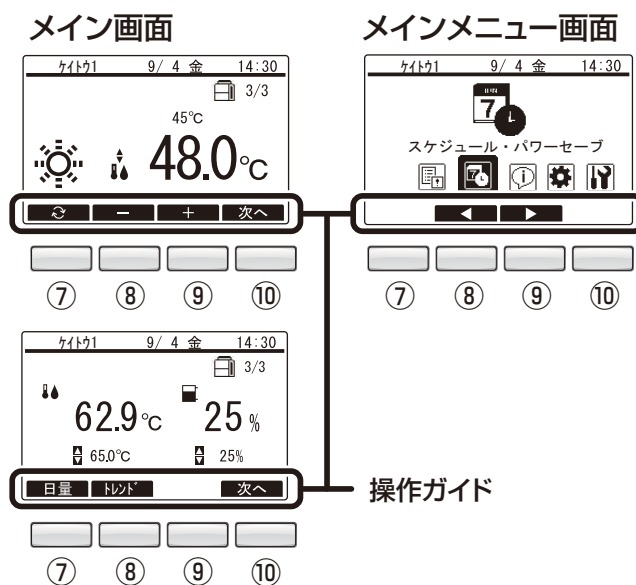
バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。
バックライトのみ点灯します。

⑥ 運転ランプ

運転中、緑色に点灯します。
立上げ時・異常時は点滅します。

※ BAOV 形ブラインクーラ接続時は、ユニット停止中でもランプが点灯している場合があります。詳細は、ユニットの説明書を参照ください。

ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。
液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。



各部のなまえとはたらき

⑦ ファンクションボタン [F1]

メイン画面： (水温制御) 運転モードを切替えます。
(貯湯制御) 日出湯量履歴を表示します。
メインメニュー画面： 操作無効

⑧ ファンクションボタン [F2]

メイン画面： (水温制御) 設定水温を下げます。
(貯湯制御) トレンドグラフを表示します。
メインメニュー画面： アイコンの選択を左に移動します。

⑨ ファンクションボタン [F3]

メイン画面： (水温制御) 設定水温を上げます。
(貯湯制御) 操作無効
メインメニュー画面： アイコンの選択を右に移動します。

⑩ ファンクションボタン [F4]

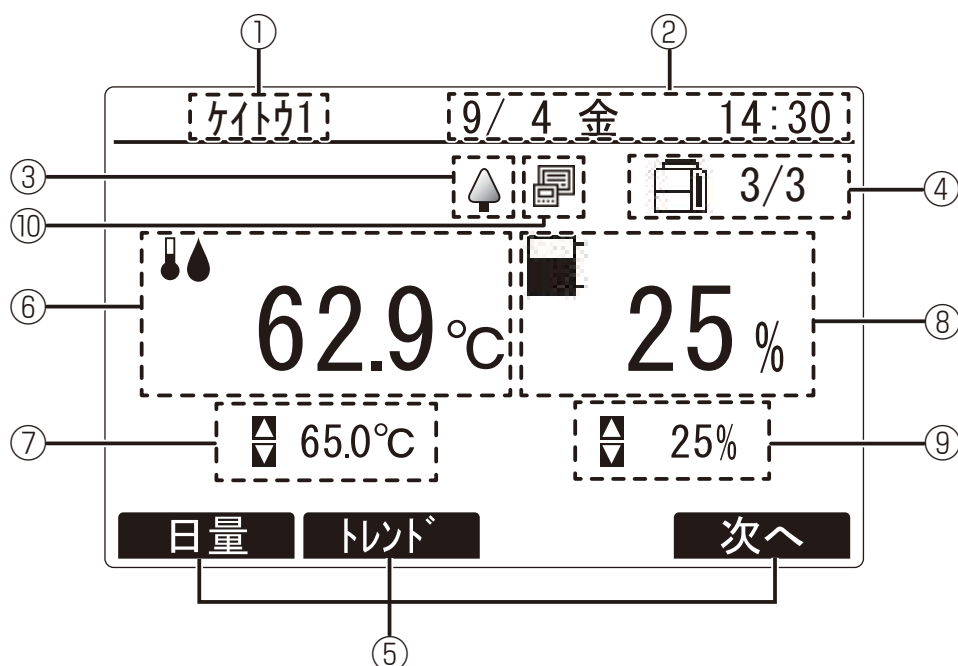
メイン画面： (水温制御) 2 ページ目を表示します。
(貯湯制御) 2 ページ目を表示します。
メインメニュー画面： 操作無効

1-2. 表示部

メイン画面の表示には、「貯湯制御時」と「水温制御時」の2種類があります。

メイン画面（貯湯制御時）

※説明のためすべてのアイコンを表示しています。



①リモコン名表示 (据付工事説明書 (設定編) を参照)

リモコンの名前を表示します。
(異常または異常猶予中は4桁のコードを表示します。)

②時刻日時 (据付工事説明書 (設定編) を参照)

現在の日付・曜日・時刻を表示します。

③ 表示

省エネ制御中に表示します。
(ユニットの機種により表示されない場合があります。)

④現在のユニット運転台数 / ユニット総数

現在のユニット運転台数とユニット総数を表示します。

⑤操作ガイド

ファンクションボタンの機能名を表示します。

⑥現在貯湯温度

現在タンクに入っているお湯の温度を表示します。

⑦目標貯湯温度 33 ページ

現在設定されている目標貯湯温度を表示します。

⑧現在貯湯量

現在タンクに入っているお湯の量を表示します。

⑨目標貯湯量 33 ページ

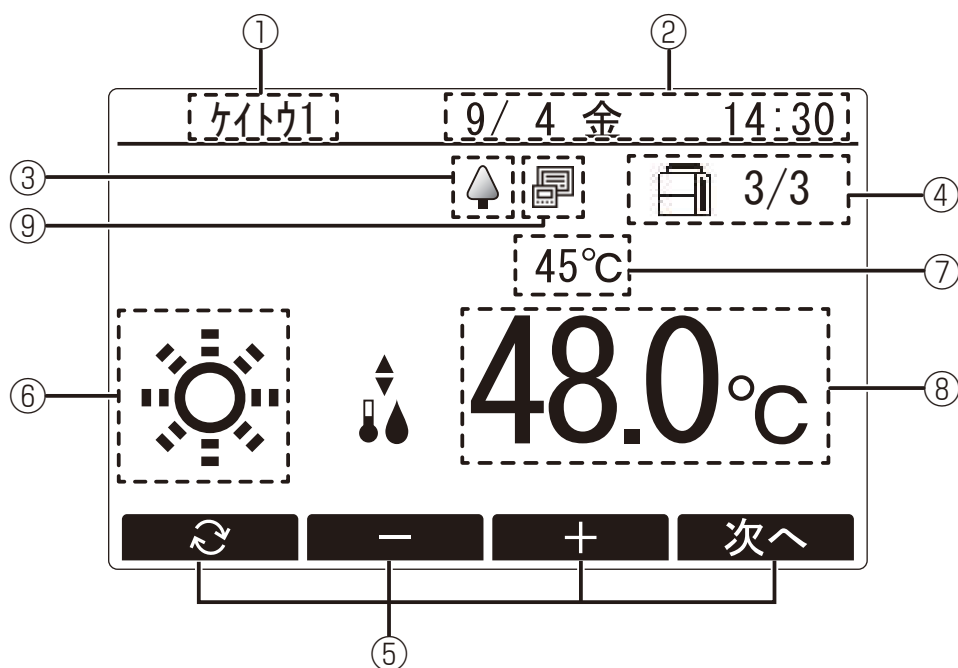
現在設定されている目標貯湯量を表示します。

⑩上位コントローラ

システムコントローラ接続の有無のアイコンを省エネ表示の右隣に表示します。

※接続するユニットにより、表示内容が異なる場合があります。

メイン画面（水温制御時）



各部のなまえとはたらき

①リモコン名表示（据付工事説明書（設定編）を参照）

リモコンの名前を表示します。
（異常または異常猶予中は4桁のコードを表示します。）

②時刻日時（据付工事説明書（設定編）を参照）

現在の日付・曜日・時刻を表示します。

③ ▲ 表示

省エネ制御中に表示します。
（ユニットの機種により表示されない場合があります。）

④現在のユニット運転台数 / ユニット総数

現在のユニット運転台数とユニット総数を表示します。

⑤操作ガイド

ファンクションボタンの機能名を表示します。

⑥運転モード表示 15 ページ

運転中の状態を表示します。

⑦制御水温表示

制御している水温を表示します。

⑧設定水温表示

現在設定されている設定水温を表示します。

⑨上位コントローラ

システムコントローラ接続の有無のアイコンを省エネ表示の右隣に表示します。

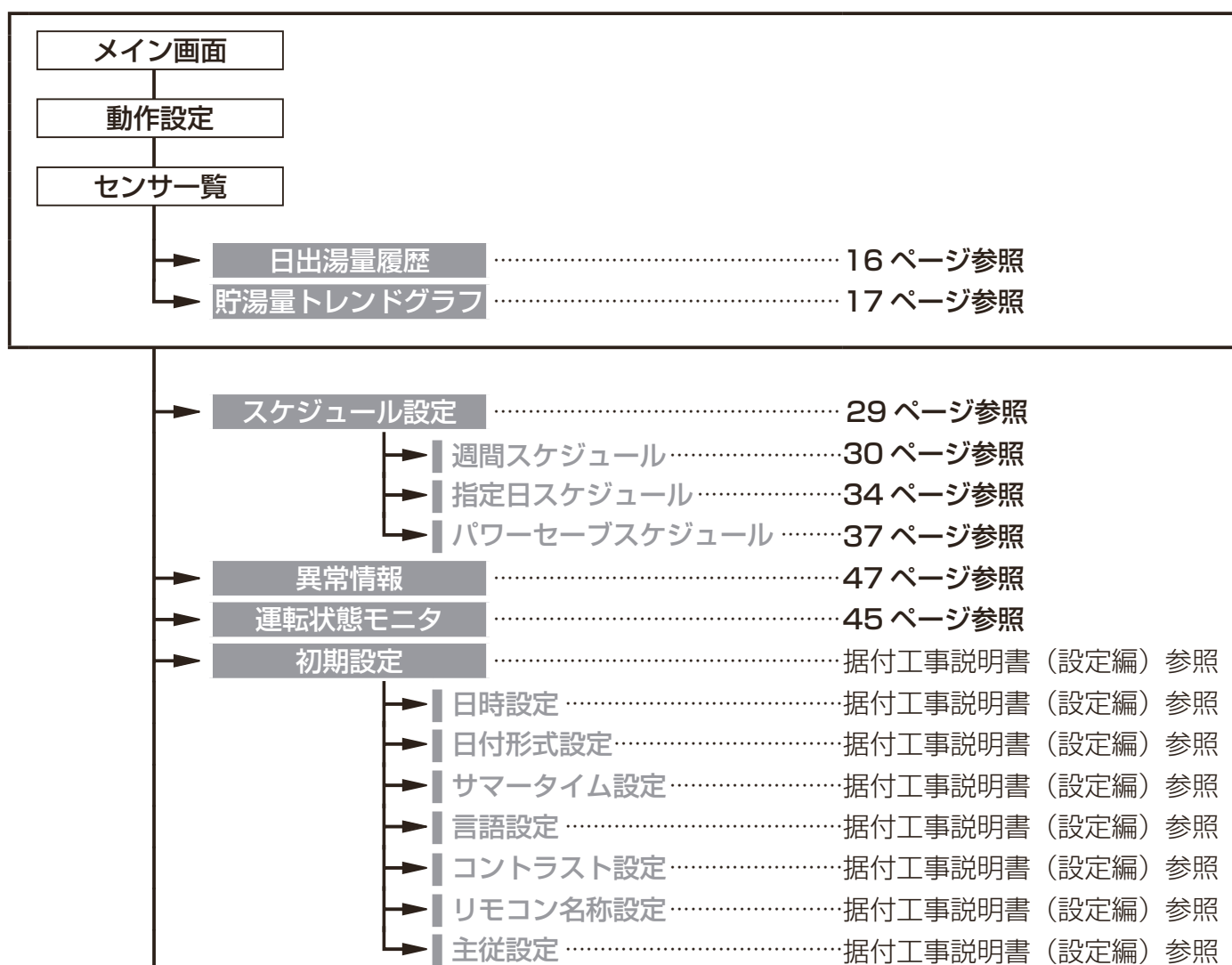
※接続するユニットにより、表示内容が異なる場合があります。

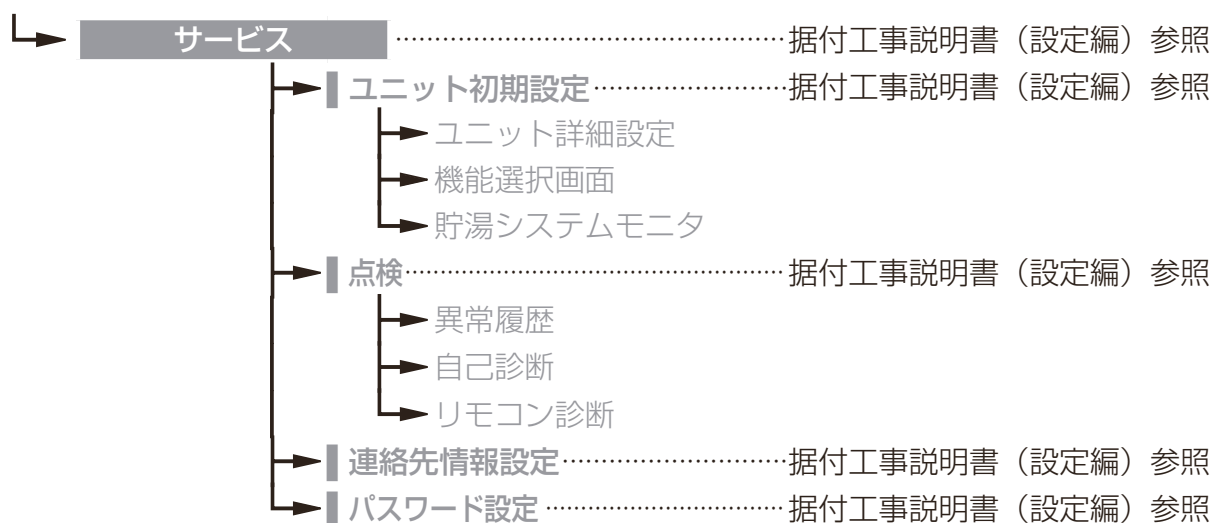
2. ご使用の前に

- 本製品を含むヒートポンプ給湯機・チリングユニット、ブラインクーラの据付工事、試運転は、工事店・販売店の資格所持者が実施しております。
- 本製品をお使いいただく前に据付工事説明書をご確認ください。その際、本製品を含むヒートポンプ給湯機・チリングユニット、ブラインクーラのシステム構成と本製品の運転手順・安全を確保するための正しい使い方についても説明を受けてください。
- 本製品の移設や修理は、販売店または専門業者に依頼してください。お客様自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）

2-1. 画面の流れ

[メニュー] ボタンを押すと、メインメニュー画面が表示されます。
メインメニュー画面での操作のしかたは 27 ページを参照してください





ユニットの機種により、設定できない項目があります。

ご使用前の前に

2-2. 取扱説明書内のアイコンの説明

使用方法

タイマー設定

主

取扱説明書内にマークがある時、以下の内容を表しています。

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">主</div>	主リモコンのみ操作することができます。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">停</div>	停止中にのみ操作することができます。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">P</div>	設定を変更する場合、サービス用パスワード画面が表示されます。		

3. 使用方法・基本操作

3-1. 運転・停止

	貯湯制御画面	水温制御画面	
運転時			<p>[運転/停止] ボタンを押します。</p> <p>運転ランプ（緑）が点灯し、運転を開始します。</p>
停止時			<p>[運転/停止] ボタンを押すと、停止要求メッセージ画面が現れますので [F3] ボタンを押してください。</p> <p>運転ランプが消灯し、運転を停止します。</p>

再運転内容

水温制御	リモコン設定内容
運転モード	前回運転モード
温度設定	前回設定温度

設定温度範囲

設定可能な温度範囲については接続ユニットの説明書を参照ください。

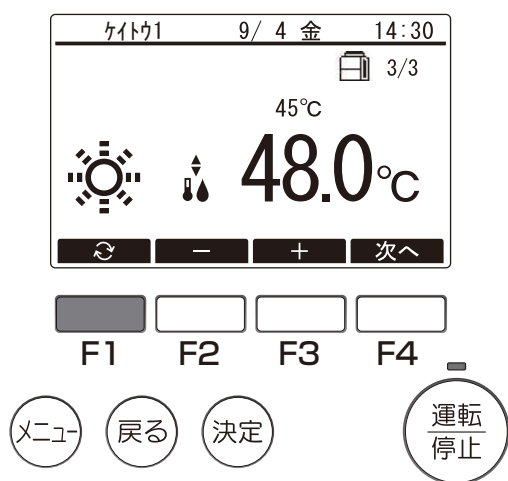
貯湯制御	スケジュール運転に従い運転
------	---------------

3-2. 運転モード・温度設定

水温制御時

運転モード設定方法

操作方法



[F1] ボタンを押すごとに「温水」「熱湯」「凍結防止」「冷水/冷却」「モード1」「モード2」「モード3」の順に変わります。
ご希望の運転に切換えます。

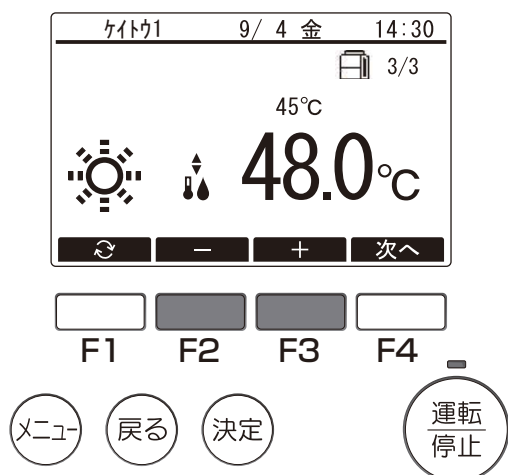


- ユニットの機種により設定できない運転モードは表示されません。
- 運転モードの詳細についてはユニットの説明書を参照ください。

使用方法・基本操作

温度設定方法

操作方法



設定水温は [F2] ボタンを押すごとに下がり、
[F3] ボタンを押すごとに上がります。

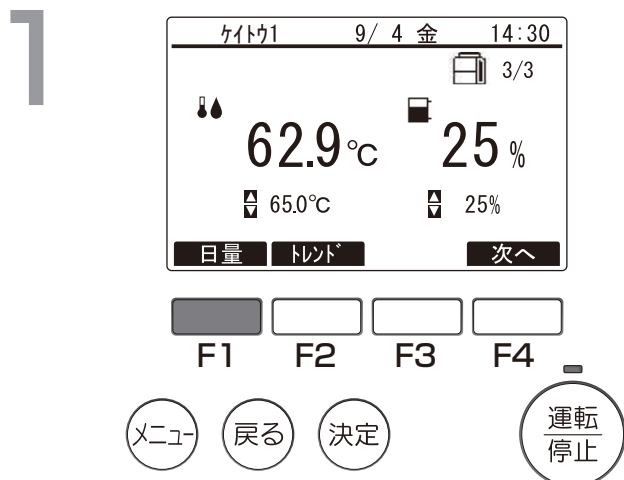
- 設定可能範囲は接続ユニットの説明書を参照ください。

3-3. 日出湯量履歴（貯湯制御時）

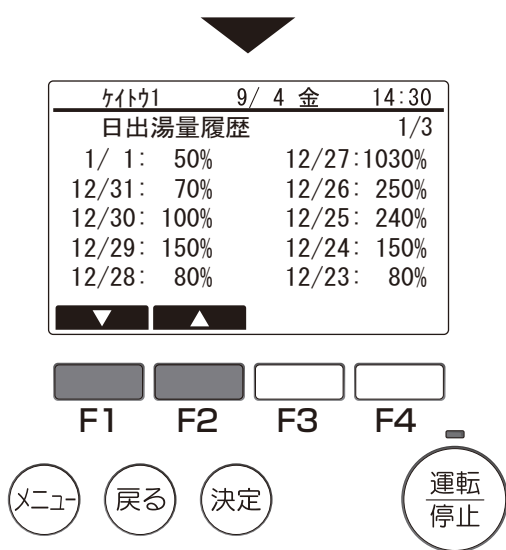
機能説明

過去 27 日分の 1 日に使用したお湯の量を%表示します。（貯湯制御時のみ）

操作方法



「メイン画面」にて **[F1]** ボタンを押します。



過去 27 日分の出湯量履歴を表示します。

（1～3 ページ目にかけて表示）

2 ページ目、3 ページ目に切り替える場合は **[F1][F2]** ボタンを押してください。

※ 1 日 1 回、日区切り時刻の設定タイミングで前日の出湯量を記憶します。

そのタイミングで本機が停電しているとその日はデータ無しとなります。

画面移動方法

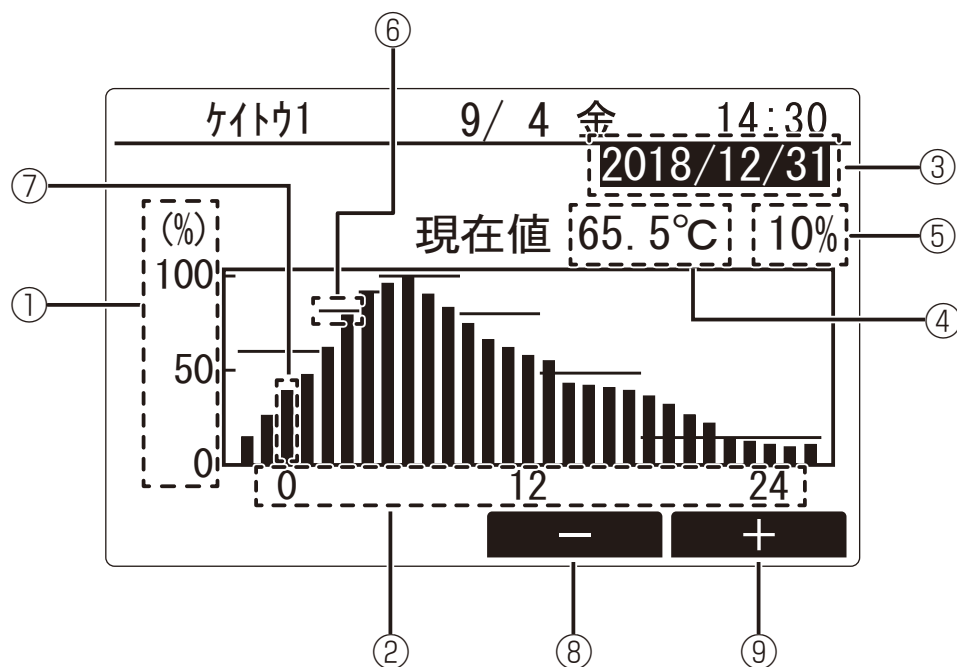
- メイン画面に戻る…**[戻る]** ボタン
- メインメニュー画面に戻る…**[メニュー]** ボタン

3-4. 貯湯量トレンドグラフ（貯湯制御時）

機能説明

1 時間毎の目標貯湯量、実貯湯量を 4 週間（28 日）分保存し、1 時間単位でグラフ表示します。また、翌日の予定が表示されます。（貯湯制御時のみ）

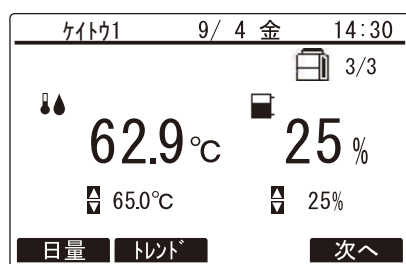
トレンドグラフ画面



機能	操作方法・表示内容など
①縦軸（貯湯量）	貯湯量を 0%～100%まで表示します。
②横軸（時間）	貯湯量を参照日と前後 2 時間の 1 時間刻みで表示します。
③参照日	グラフ表示する日付を表示します。 表示期間は翌日含む 29 日間を表示します。
④現在貯湯温度	現在タンクに入っているお湯の温度を表示します。
⑤現在貯湯量	現在タンクに入っているお湯の量を表示します。
⑥目標貯湯量	参照日の目標貯湯量を横線（1 時間単位）で表示します。 表示は 1 時間毎に更新されます。
⑦実績貯湯量	参照日の実績貯湯量を棒グラフ（1 時間単位）で表示します。 表示は 1 時間毎に更新されます。
⑧ファンクション（F3）	表示対象日付を一日単位で戻します。（翌日含めた 29 日間） 当日を表示時、ボタンを押すと前日を表示します。
⑨ファンクション（F4）	表示対象日付を一日単位で進めます。（翌日含めた 29 日間） 当日を表示時、ボタンを押すと翌日を表示します。

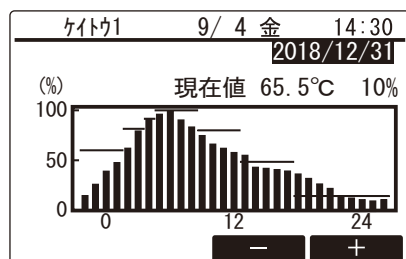
操作方法

1



「メイン画面」で [F2] (トレンド) ボタンを押します。

2



[F3][F4] ボタンでデータを確認したい日付を選択します。

貯湯量、目標貯湯量のグラフを表示します。

画面移動方法

- メイン画面に戻る…[戻る] ボタン
- メインメニューに遷移…[メニュー] ボタン

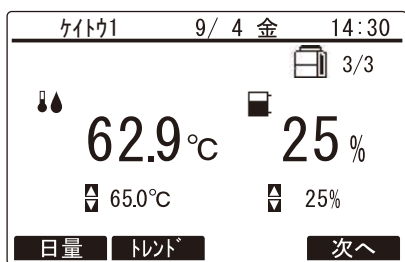
3-5. 動作設定画面

機能説明

各種動作を変更する画面です。

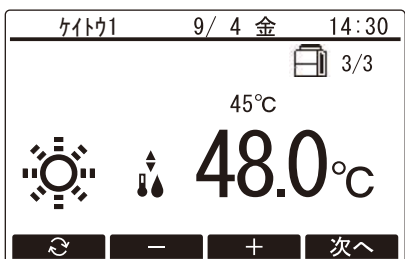
操作方法

1 (貯湯制御)

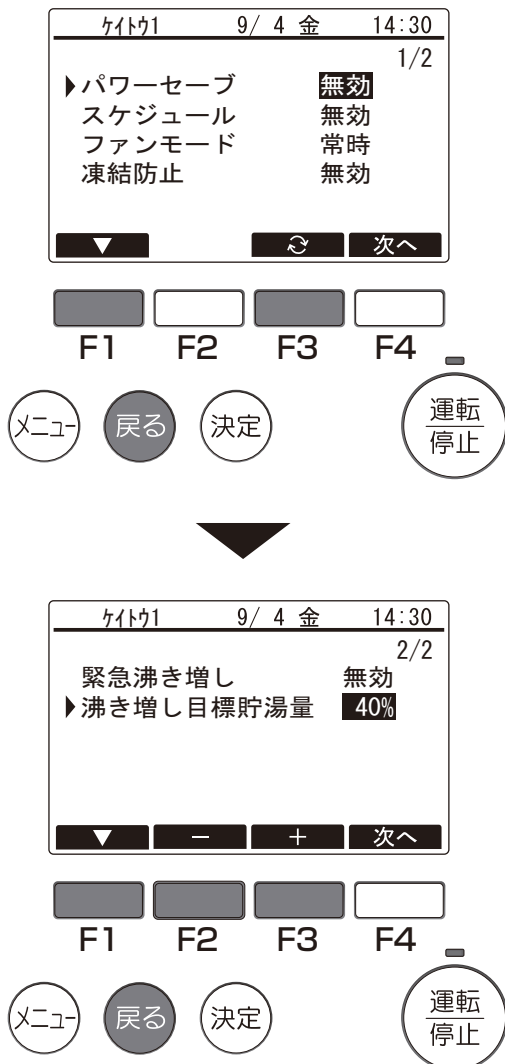


メイン画面（貯湯制御 / 水温制御）で [F4] ボタンを押します。

(水温制御)



2



[F1] ボタンでカーソルが下がります。
(貯湯制御時：凍結防止にカーソルがあるときに [F1] ボタンを押すと2ページ目に移動します。)

沸き増し目標貯湯量以外の場合
項目を選択し、[F3] ボタンを押して設定を変更します。

沸き増し目標貯湯量の場合
項目を選択し、[F2][F3] ボタンで設定値を変更します。

設定完了後、[戻る] ボタンを押してメイン画面へ戻ります。

※ 緊急沸き増し、沸き増し目標貯湯量は貯湯制御時のみになります。

各設定機能と内容

機能	内容
パワーセーブスケジュール	パワーセーブの有効 / 無効を設定する機能です。 有効：パワーセーブスケジュールを使用します。 無効：パワーセーブスケジュールを使用しません。
スケジュール	週間スケジュール、指定日スケジュールの有効 / 無効を設定する機能です。貯湯制御では無効を選択できません。 有効：スケジュール機能を使用します。 無効：スケジュール機能を使用しません。
ファンモード	積雪量の比較的少ない地域で降雪時にファンへの積雪を避けるため圧縮機停止中にもファンを回転させる機能です。 常時：圧縮機停止中はファンも停止します。 降雪：圧縮機停止中でもファンを回転させます。
凍結防止	凍結防止を行います。 (リモコン操作により凍結防止を行います。 接続ユニットによっては有効を選択できません。)
緊急沸き増し (貯湯制御)	当日、予定以上の給湯使用が見られた場合、緊急沸き増し操作を行うと、予め設定した沸き増し目標貯湯量まで貯湯します。緊急沸き増しが完了すると自動的にスケジュール運転に戻ります。(最低確保湯量より大きい値を設定してください。低い値だと動作しません) 無効：スケジュールで計画した湯量で運転します。 有効：沸き増し目標貯湯量で運転します。
沸き増し目標貯湯量 (貯湯制御)	緊急沸き増し操作を実施した際の目標貯湯量を示します。(最低確保湯量より大きい値を設定してください。低い値だと動作しません) 0 ~ 100%まで設定可能です。※

※ 設定値を 0% にした場合は動作しません。

3-6. センサー一覧

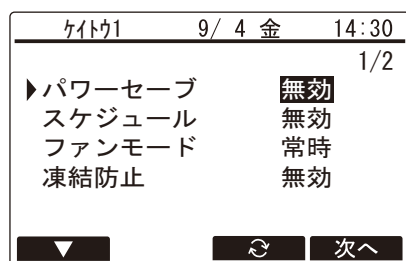
機能説明

ユニットのセンサ代表機の制御水温センサが検知する温度を表示します。

※ センサの計測箇所についてはユニットの据付説明書を確認してください。

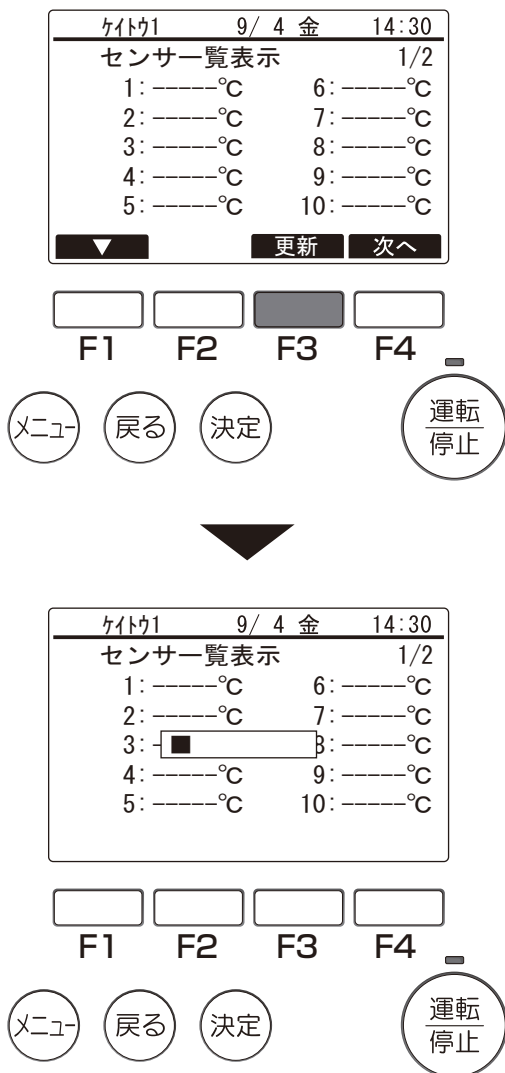
操作方法

画面表示



「動作設定」画面で **[F4]** ボタンを押します。

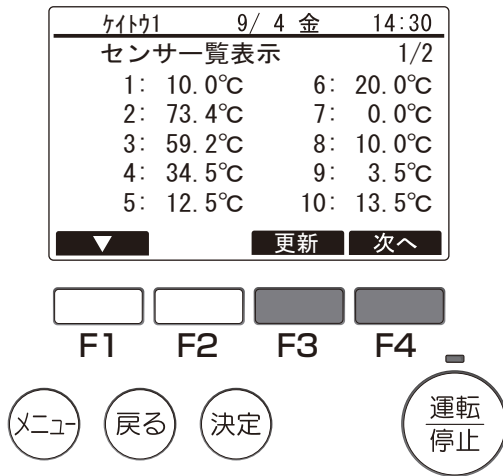
センサ値の更新



センサ値表示は自動更新されませんので、最新の状態をモニタしたい場合は [F3] ボタンを押します。

モニタ中画面が表示されます。

センサ値の確認



モニタが完了すると結果表示画面が表示されます。(1ページ目・2ページ目合わせて最大12件)

センサ番号(1～12)とセンサの対応付けは、ユニット本体で行います。

センサ値を確認する際、あらかじめセンサ名を下記に記入していただくとスムーズに確認ができます。

センサ名称記入表

センサ番号	センサ名称
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	

画面移動方法

- メイン画面へ…[戻る] ボタン
- メインメニューへ…[メニュー] ボタン

4. 使用方法・メニュー操作

4-1. メインメニュー一覧

設定および表示項目		詳細内容	参照
スケジュール	週間スケジュール	1週間の運転スケジュールを設定します。 ■ 1日最大8つの時間帯まで設定可能です。	P.30
	指定日スケジュール	特異日の運転スケジュールを設定します。 ■ 2つの期間に対し、1日最大8つの時間帯まで設定可能です。	P.34
	パワーセーブスケジュール	指定された期間の能力セーブ値を設定します。 ■ 2つの期間に対し、1日最大4つの時間帯に設定可能です。	P.37
異常情報		ユニットに異常が発生したとき、異常内容を表示します。 ■ 異常コード、異常発生アドレス、連絡先名称、連絡先電話番号を表示します。	P.47
運転状態モニタ		ユニットの運転状態をモニタし、表示します。	P.45
初期設定	日時設定	現在の日時を設定します。	P.28
	コントラスト調節	液晶の濃度の調節を行います。	P.41
サービス	ユニット初期設定メニュー	機能選択	リモコンから必要に応じ各ユニットの機能を設定します。 P.42

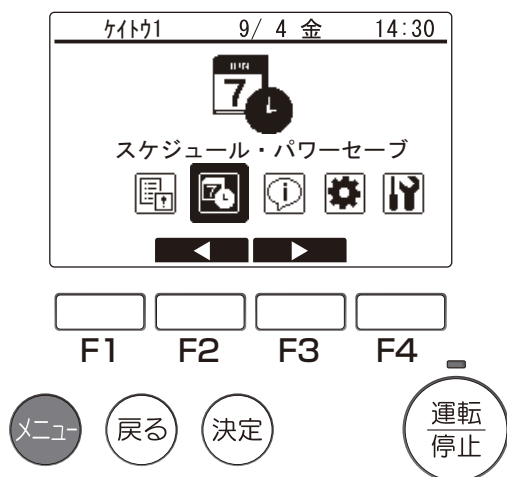
4-2. 従リモコンの制約事項

従リモコンでは時刻設定、スケジュールなど一部の機能が使用できません。

4-3. メインメニュー画面での操作のしかた

操作方法

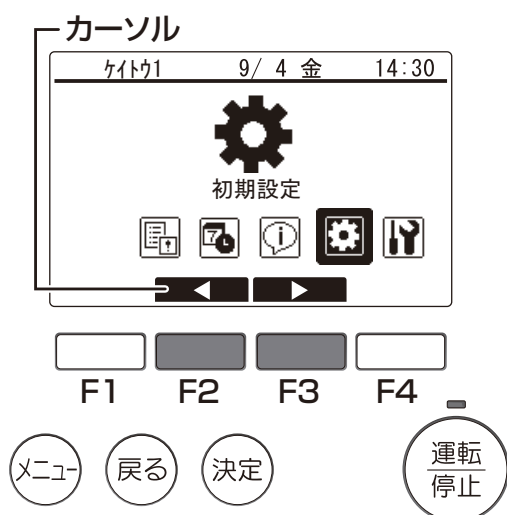
画面表示



[メニュー] ボタンを押します。

メインメニュー画面が表示されます。

項目選択



[F2] ボタンでカーソルが左へ移動します。

[F3] ボタンでカーソルが右へ移動します。

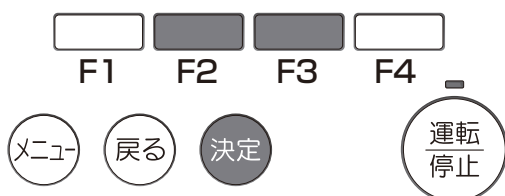
5. 使用方法・各種設定操作

5-1. 日時設定



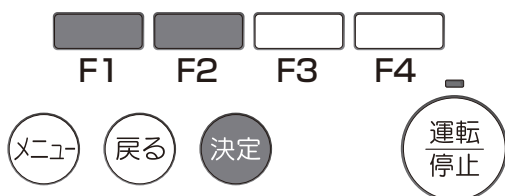
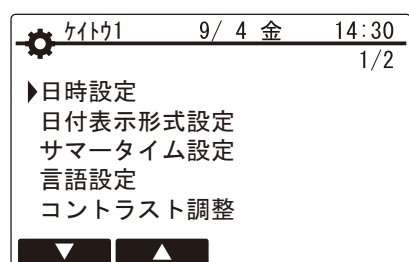
操作方法

1



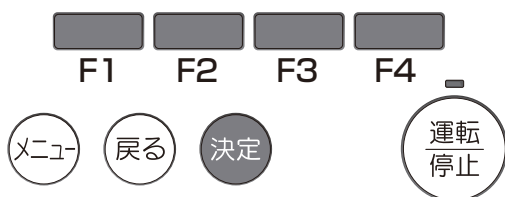
メインメニュー画面(27ページ参照)で「初期設定」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

2



[F1][F2] ボタンで「日時設定」を選択し **[決定]** ボタンを押します。

3



[F1][F2] ボタンで「年(西暦四桁)」「月」「日」「時」「分」のうち、変更したい項目を選択します。

[F3][F4] ボタンで現在の日時に変更し、**[決定]** ボタンを押します。

設定確定画面が表示されます。

画面移動方法

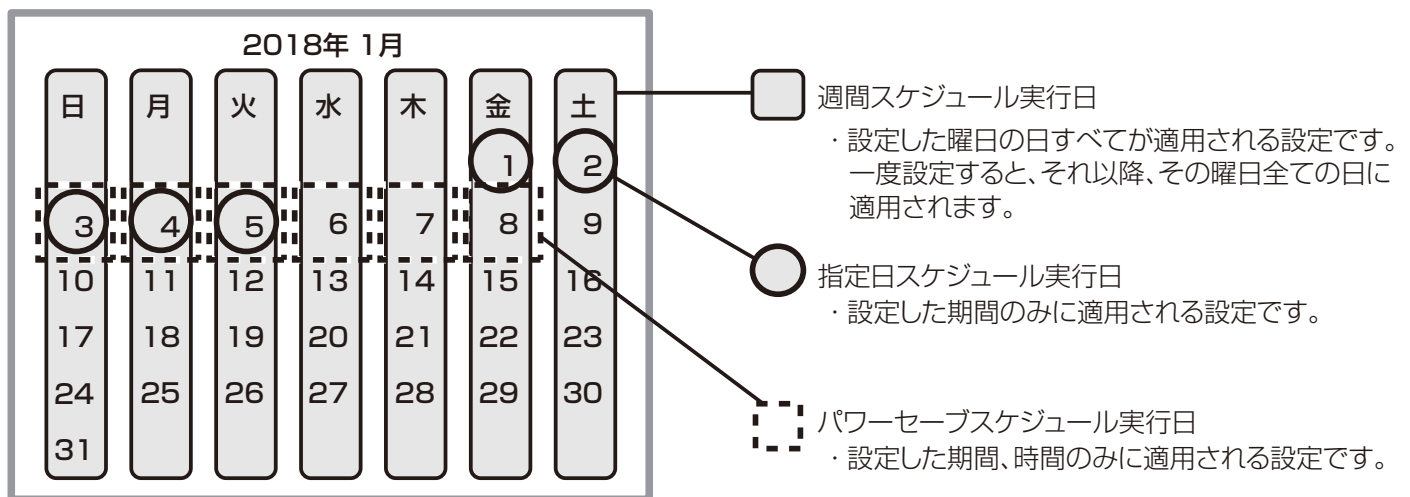
- メイン画面へ戻る… **[メニュー]** ボタン
- 前の画面に戻る… **[戻る]** ボタン

5-2. スケジュール設定

機能説明

週間 / 指定日 / パワーセーブスケジュールを設定できます。

- ・ 週間スケジュールは、曜日単位でスケジュールを設定する機能です。
 - ・ 指定日スケジュールは、祝祭日や休日勤務日などで通常の稼動状況とは違う日のスケジュールを設定するための機能です。
 - ・ パワーセーブスケジュールは、宿泊施設の顧客受け入れ時間帯など空調負荷や他設備の起動負荷が集中する時間帯などに、ユニットによる電力消費を抑制するための機能です。
- ※ 1. 同じ日に週間 / 指定日スケジュールの設定があった場合、指定日スケジュールのみ実行されます。(週間スケジュールは実行されません。)
- ※ 2. 同じ日に週間 / パワーセーブスケジュールの設定があった場合、両方実行されます。
- ※ 3. 同じ日に指定日 / パワーセーブスケジュールの設定があった場合、両方実行されます。



5-3. 週間スケジュールの操作方法

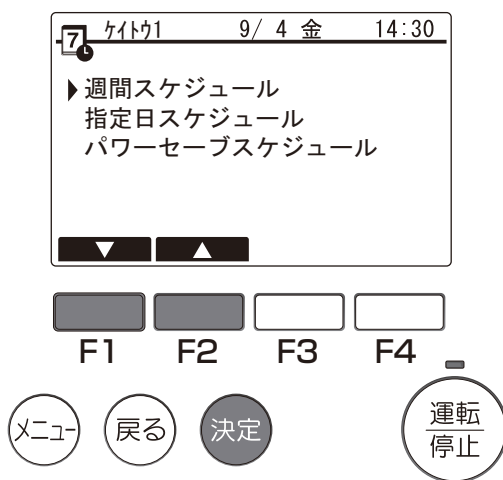
機能説明

曜日により運転スケジュールを変えたい場合、下記設定ができます。

- 水温制御の場合、曜日ごとに運転/停止、モード、設定温度をスケジュール設定します。
- 貯湯制御の場合、曜日ごとに学習レベル、日量、保温温度、貯湯パターンをスケジュール設定します。

操作方法

1



スケジュールメニュー画面で「週間スケジュール」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

2

水温制御の場合

	月	火	水	木	金	土
1	8:30	温水		40.0°C		
2	12:05	凍結防止		26.5°C		
3	21:30	停止		---°C		
4	---:--	---		---°C		

選択 ページ

週間スケジュール設定画面が表示されます。

動作設定を確認する場合

[F1][F2] ボタンで月～日曜日までの設定内容が確認できます。

[F4] ボタンで2ページ目を表示します。

貯湯制御の場合

	月	火	水	木	金	土
学習レベル				高い		
日量				少ない		
保温温度				61.0°C		

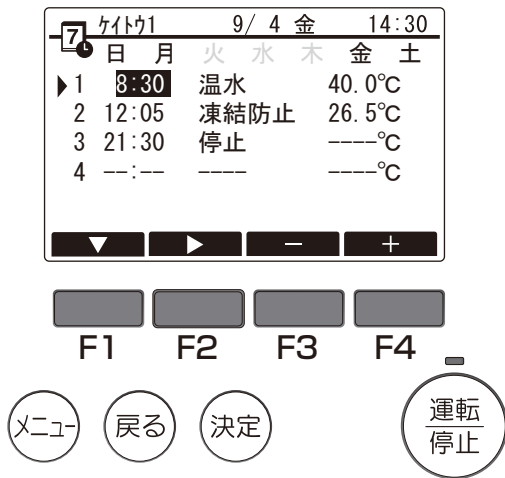
選択 ページ

動作設定を変更する場合

[F1][F2] ボタンで曜日を選択し、**[F3]** ボタンを押して設定する曜日を確定します。(曜日は複数選択できます)

ご希望の曜日に選択した後、**[決定]** ボタンを押します。

3 水温制御の場合



パターン設定画面が表示されます。

[F1] ボタンでパターンを選択します。

[F2] ボタンで変更する項目を選択します。

[F3][F4] ボタンでご希望の設定に切換えま
す。

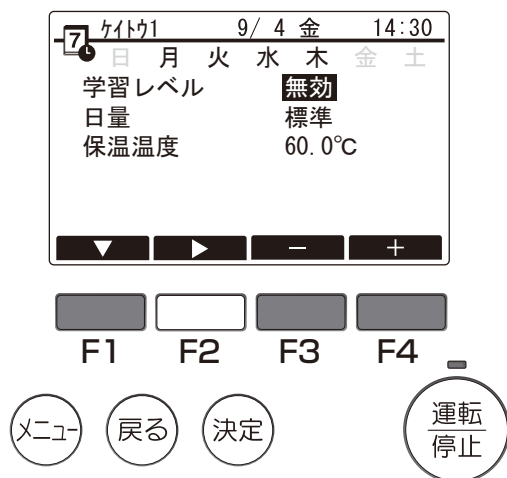
時刻	5分単位で設定 ※ ボタンを押し続けると連続で数字 が変わります。 ※ 設定対象日において、同一時刻を 2つ以上設定しないでください。
運転/停止 モード	接続ユニットにより選択内容が 異なります。 運転モードについては、15 ページをご参照ください。 ※ 停止以外の運転モードを選択する と、ユニットが運転します。
設定温度	設定温度を変更できます。 (0.5°C単位) ※ 各モードにより、設定可能温度範 囲が異なります。(14ページを ご参照ください) ※ 接続ユニットにより設定可能温度 範囲が異なります。

水温制御時、以下の場合は週間スケジュール運転
は実行されません。

- スケジュール無効中
- 指定日スケジュールが有効中で同じ日の場合

システム構成によってスケジュール運転が実
行されない場合があります。

貯湯制御の場合



学習レベル・日量・保温温度設定画面が表示されます。

[F1] ボタンで変更する項目を選択します。「保温温度」にカーソルがあるときに [F1] ボタンを押すとパターン設定 (2 ページ目) に移動します。

[F3][F4] ボタンでご希望の設定に切替えます。

学習レベル	<p>ユニットの学習機能により貯湯量の目標値修正を行います。学習レベルは、高い / 普通 / 低い / 無効が設定できます。</p> <p>※ 初期値は無効です。</p> <p>※ 学習能力を使用しない場合は、無効を設定してください。</p>										
日量	<p>給湯機の貯湯量を貯湯割合に応じて変化させます。日量は、多い / 標準 / 少ない / 極少が設定できます。</p> <p>※ 初期値は標準です。</p> <p>※ 貯湯割合については機能選択画面で変更が可能です。</p> <p>初期値は以下のようになっています。(標準は 1.0 固定です)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>意味</th> <th>極少</th> <th>少ない</th> <th>標準</th> <th>多い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯湯量割合</td> <td>0.3</td> <td>0.8</td> <td>1</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table>	意味	極少	少ない	標準	多い	貯湯量割合	0.3	0.8	1	1.2
意味	極少	少ない	標準	多い							
貯湯量割合	0.3	0.8	1	1.2							
保温温度	<p>貯湯水温が保温温度まで低下すると給湯機が循環加温 (保温運転) を行います。保温温度は 30°C ~ 61°C まで設定可能です。(0.5°C 単位)</p> <p>※ 初期値は、60°C です。</p> <p>※ 保温温度範囲は、ユニットによって異なります。</p> <p>※ 貯湯量が目標貯湯量以下の場合、貯湯運転を優先します。</p> <p>※ 本曜日に設定されている貯湯温度より低い温度しか設定できません。</p>										

7	ケイトウ1	9/ 4 金	14:30
	日	月	火 水 木 金 土
▶ 1	8:30	77.0°C	25%
2	15:00	38.5°C	33%
3	23:45	62.7°C	58%
4	--:--	60.0°C	100%



貯湯制御時、以下の場合は週間スケジュール運転は実行されません。

- ・システムコントローラが接続されている場合
- ・スケジュール無効中
- ・指定日スケジュールが有効中で同じ日の場合

システム構成によってスケジュール運転が実行されない場合があります。

ご希望の設定に切替えた後、**[決定]** ボタンを押します。
設定確定画面が表示されます。

ケイトウ1	9/ 4 金	14:30
		1/2
パワーセーブ	無効	
▶ スケジュール	有効	
ファンモード	常時	
凍結防止	無効	



パターン設定画面が表示されます。

[F1] ボタンでパターンを選択します。

「パターン 8」にカーソルがあるときに **[F1]** ボタンを押すと学習レベル・日量・保温温度設定に移動します。

[F2] ボタンで変更する項目を選択します。

[F3] **[F4]** ボタンでご希望の設定に切替えます。

時刻	5分単位で設定 ※ ボタンを長押しすると連続で数字が変わります。 ※ 設定対象日において、同一時刻を2つ以上設定しないでください。
目標貯湯温度	貯湯温度を変更できます。 設定可能範囲は、30°C～65°Cです。(0.5°C単位) ※ 出荷時はあらかじめ代表的なスケジュールが設定されています。 ※ 接続ユニットにより設定可能温度範囲が異なります。 ※ 保温温度より高い温度しか設定できません。
目標貯湯量	貯湯量を変更できます。 設定可能範囲は0%～100%です。(1%単位) ※ 出荷時はあらかじめ代表的なスケジュールが設定されています。 ※ 設定値が小さい場合に湯水防止のため、設定値より高い貯湯運転を行う場合があります。

動作設定にて **[F1]** ボタンでスケジュールにカーソルを合わせます。

[F3] ボタンで「ON」に設定します。

画面移動方法

- 設定更新… **[決定]** ボタン
- メイン画面に戻る… **[メニュー]** ボタン
- ひとつ前の画面に戻る… **[戻る]** ボタン

5-4. 指定日スケジュールの操作方法

機能説明

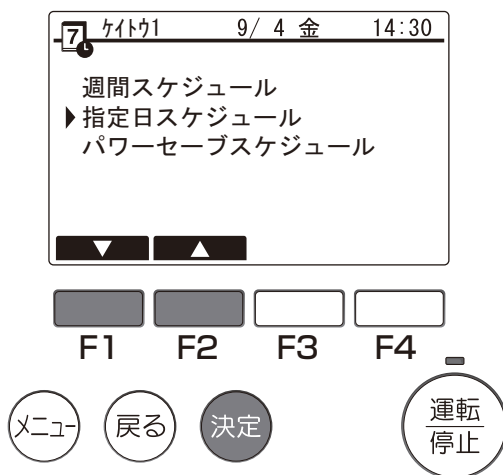
指定した期間、毎日運転スケジュールを変えたい場合、下記設定ができます。

- 水温制御の場合、運転 / 停止、モード、設定温度をスケジュール設定します。
- 貯湯制御の場合、日量、保温温度をスケジュール設定します。

※ 指定した期間が 1 と 2 で重複している期間は 1 のみ実行されます。

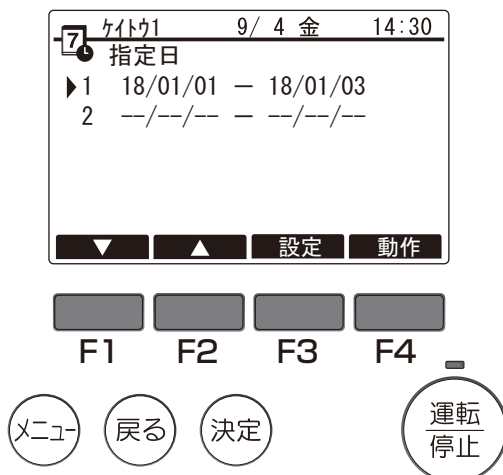
操作方法

1



スケジュールメニュー画面で「指定日スケジュール」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

2



指定日スケジュールの適応期間が表示されます。

期間設定を行う場合

[F1][F2] ボタンで指定日を選択し、**[F3]** ボタンを押します。 …3へ

動作設定を行う場合

[F1][F2] ボタンで指定日を選択し、**[F4]** ボタンを押します。 …4へ

3



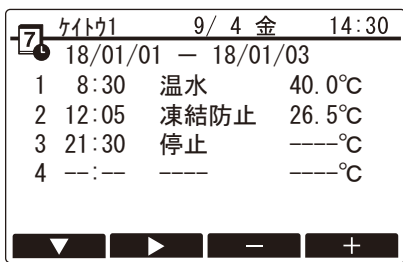
期間設定画面が表示されます。

[F1][F2] ボタンで変更する項目に移動します。

[F3][F4] ボタンにて、指定日スケジュールの開始日と終了日を変更し、[決定] ボタンで設定更新します。

4

水温制御の場合



パターン設定画面が表示されます。

※ 操作方法は、週間スケジュールを参照してください。

水温制御時、以下の場合は週間スケジュール運転は実行されません。
 ・スケジュール無効中

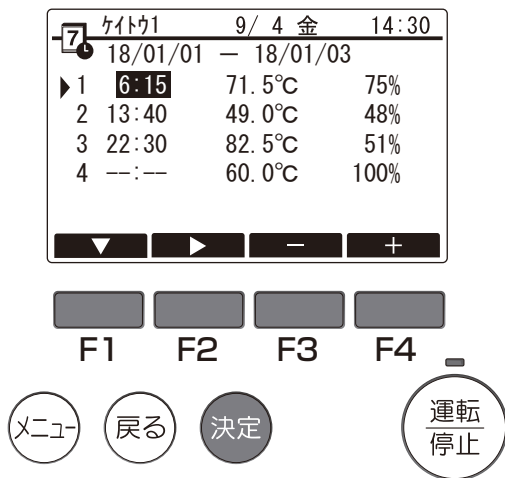
システム構成によってスケジュール運転が実行されない場合があります。

貯湯制御の場合



日量・保温温度設定画面が表示されます。

※ 操作方法は、週間スケジュールを参照してください。



パターン設定画面が表示されます。

※ 操作方法は、週間スケジュールを参照してください。

貯湯制御時、以下の場合は週間スケジュール運転は実行されません。

- システムコントローラが接続されている場合
- スケジュール無効中

- 設定対象日において同一時刻を2つ以上設定しないでください。

システム構成によってスケジュール運転が実行されない場合があります。

ご希望の設定に切替えた後、**[決定]** ボタンを押します。

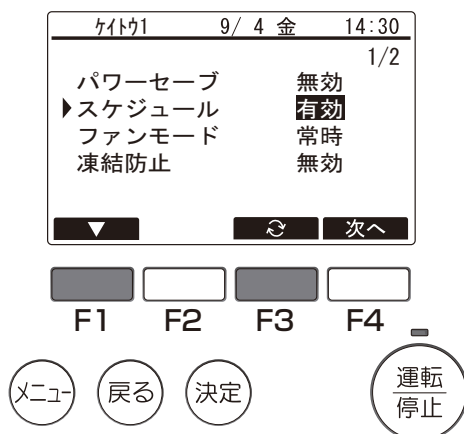
設定確定画面が表示されます。

画面移動方法

- 設定更新…**[決定]** ボタン
- メイン画面に戻る…**[メニュー]** ボタン
- ひとつ前の画面に戻る…**[戻る]** ボタン

動作設定にて **[F1]** ボタンでスケジュールにカーソルを合わせます。

[F3] ボタンで「ON」に設定します。



5-5. パワーセーブスケジュール

機能説明

パワーセーブは指定された期間、毎日、決められた時刻の間、制御容量に応じて圧縮機の回転数制御を実行する機能です。電力抑制を行いたい場合に利用する機能です。

利用シーンとしては、宿泊施設の顧客受け入れ時間帯など空調負荷や他設備の起動負荷が集中する時間帯などに、給湯による電力消費を抑制したい場合はパワーセーブで電力抑制を行うことができます。

・パワーセーブの期間と時間帯の考え方

期間は日区切り時刻を基にした区切りで指定します。実際の日付とは異なりますので注意してください。詳しくは「日区切り時刻」（据付工事説明書（設定編））を参照してください。

時間帯は日区切り時刻をまたいで指定できません。

例 1) 日区切り時刻 22:00 期間 8 月 1 日～ 8 月 2 日 時間帯 22:00～08:00 の設定の場合
 下図■の時間がパワーセーブ適用される時間となります。

実際の日付 7/31						実際の日付 8/1						実際の日付 8/2						実際の日付 8/3							
0	4	8	12	16	20	0	4	8	12	16	20	0	4	8	12	16	20	0	4	8	12				
日区切り時刻を基にした区切り						7月31日						8月1日						8月2日				8月3日			

例 2) 日区切り時刻 12:00 期間 8 月 1 日～ 8 月 2 日 時間帯 22:00～08:00 の設定の場合
 下図■の時間がパワーセーブ適用される時間となります。

実際の日付 7/31						実際の日付 8/1						実際の日付 8/2						実際の日付 8/3							
0	4	8	12	16	20	0	4	8	12	16	20	0	4	8	12	16	20	0	4	8	12				
日区切り時刻を基にした区切り						7月31日						8月1日						8月2日							

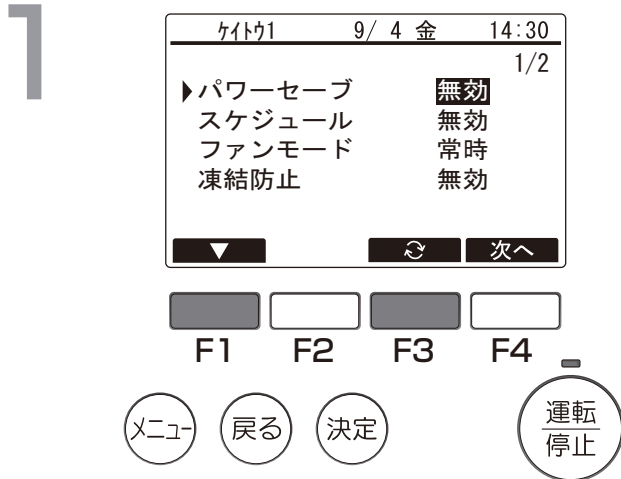
以下の場合、パワーセーブ運転は実行されません。

- ・システムコントローラが接続されている場合
- ・パワーセーブ無効中

・ユニット本体のデマンド制御を使用する場合は以下の通り設定してください。

(a) 本機のパワーセーブを使用せず、ユニット本体のデマンド制御（接点入力）のみを使用する場合

操作方法



動作設定画面にて [F1] ボタンでパワーセーブにカーソルを合わせます。

[F3] ボタンで「無効」に設定します。

※ ユニット本体のデマンド制御についてはユニットの取扱説明書をご覧ください。

※ 本機のパワーセーブ設定は設定しないでください。

詳しくはユニットの取扱説明書を参照してください。

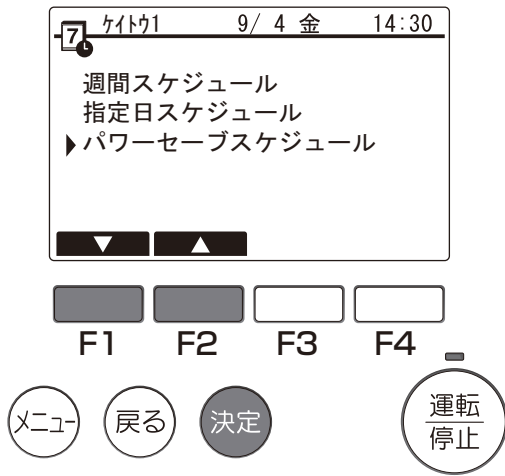
(b) 本機のパワーセーブとユニットのデマンド制御（接点入力）を併用する場合

※ デマンド制御設定値とパワーセーブの制御容量の低い方の値で制御します。

詳細はユニットの取扱説明書を参照ください。

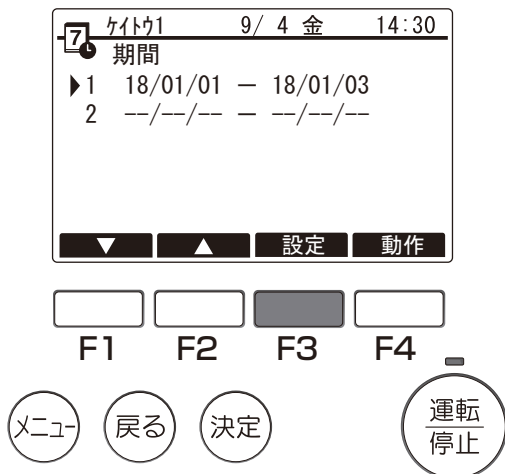
操作方法

1



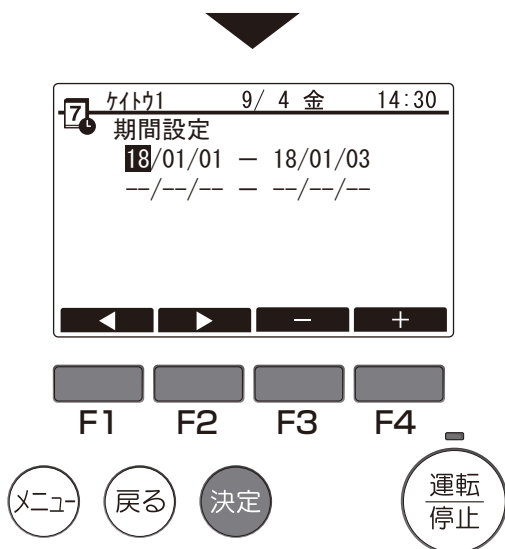
「メインメニュー」→「スケジュールメニュー」から「パワーセーブスケジュール」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

2



[F3] ボタンを押して設定画面へ進みます。必要に応じて2種類のパターンを設定することが可能です。

※ 指定した期間が1と2で重複している期間は1のみ実行されます。



[F1] ~ [F4] ボタンを押して期間を設定し、**[決定]** ボタンを押します。

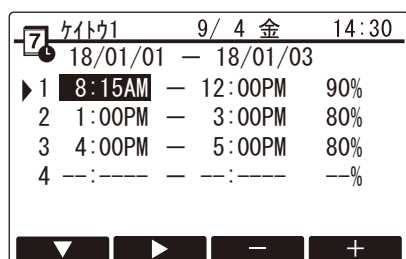
3



パワーセーブスケジュール画面が表示されます。

[F4] ボタンを押します。

4



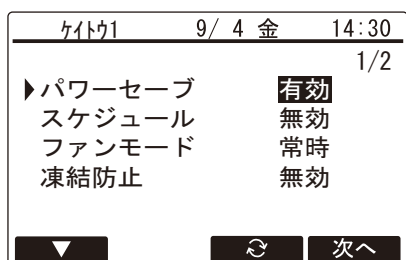
[F1] ~ [F4] ボタンを押してパワーセーブの開始時刻・終了時刻・制御値を設定します。

容量ダウンする時間帯を設定します。

未設定時間帯は 100%の扱いとなります。

制御動作については接続ユニットの取扱説明書を参照ください。

5



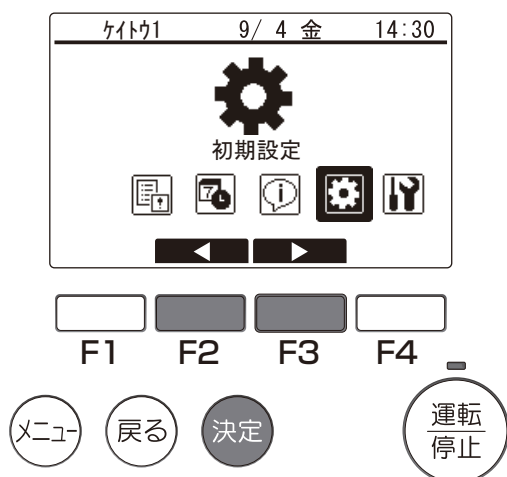
動作設定画面にて [F1] ボタンでパワーセーブにカーソルを合わせます。

[F3] ボタンで「ON」に設定します。

5-6. コントラスト調整

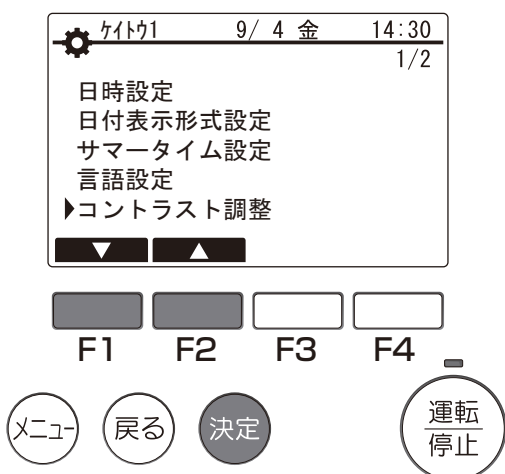
操作方法

1



メインメニュー画面(27ページ参照)で「初期設定」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

2



[F1][F2] ボタンで、「コントラスト調整」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

3



[F2][F3] ボタンでご希望の設定に切替えた後、**[メニュー]** または **[戻る]** ボタンを押します。

画面移動方法

- メイン画面へ戻る…**[メニュー]** ボタン
- 前の画面に戻る…**[戻る]** ボタン

5-7. 機能選択



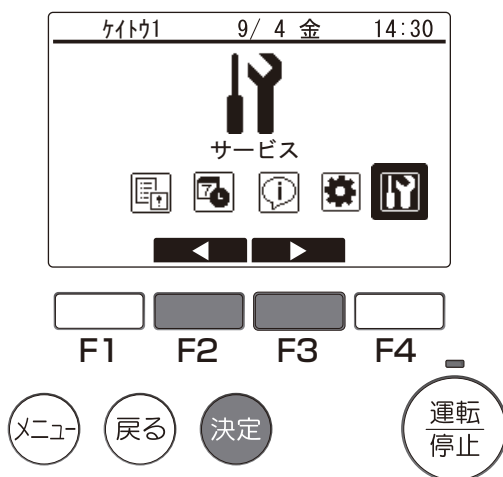
機能説明

リモコンから必要に応じ各ユニットの機能を設定します。

- ユニットの出荷設定内容・機能設定 No.・機能設定値についてはユニットの据付工事説明書を参照してください。
- 機能選択によりユニットの機能を変更した場合は、必ず全ての設定内容を紙に記録するなど、設定状態を管理してください。

操作方法

1



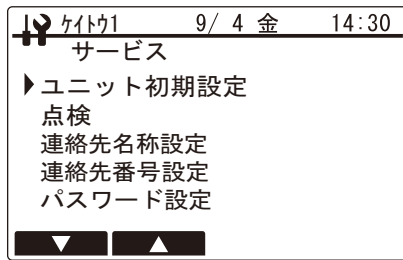
メインメニュー画面(27ページ参照)で「サービス」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

2



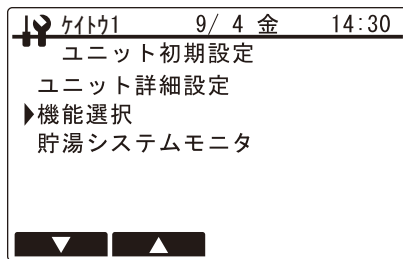
パスワード入力画面が表示されます。
現在設定されているサービス用のパスワード(数字4桁)を入力します。
4桁のパスワード入力後、**[決定]** ボタンを押します。
パスワードが一致すると、サービスメニューが表示されます。

3



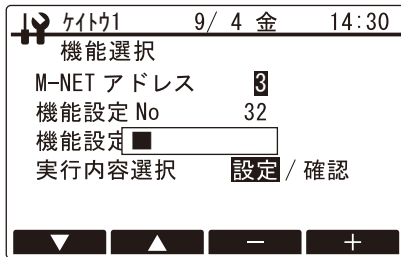
サービスメニュー画面で「ユニット初期設定」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

4



ユニット初期設定画面で「機能選択」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

5



機能選択画面が表示されます。

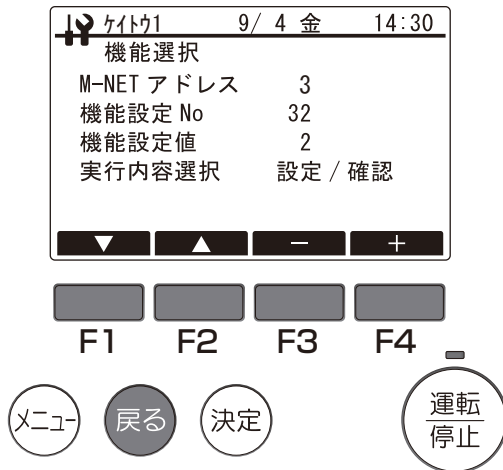
[F1][F2] ボタンでユニットの「M-NET アドレス」、「機能設定 No.」、「機能設定値」を選択し、[F3][F4] ボタンで希望の設定に切換えます。

希望の設定に切換えた後、[決定] ボタンを押します。

設定情報送信画面が表示されます。

現在の設定値を確認する場合は、確認したいユニットの「M-NET アドレス」、「機能設定 No.」を設定し、「実行内容選択」で「確認」を選択し、[決定] ボタンを押します。確認中画面が表示され、確認が完了すると機能設定値が表示されます。

6



送信が完了すると設定完了画面が表示されます。

続けて設定を行う場合、[戻る] ボタンを押すと3の画面に戻ります。同様の手順で他のユニット、機能設定 No. の設定を行います。

画面移動方法

- サービスメニュー画面へ戻る…[メニュー] ボタン
- 前の画面に戻る…[戻る] ボタン

5-8. 運転状態モニタ

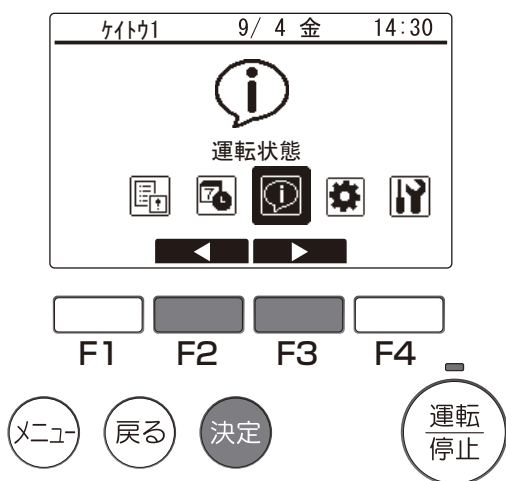
機能説明

リモコンから各ユニットの機能情報を確認します。

- ユニットの出荷内容・機能設定 No.・機能設定値（または状態値）についてはユニットの据付工事説明書を参照してください。

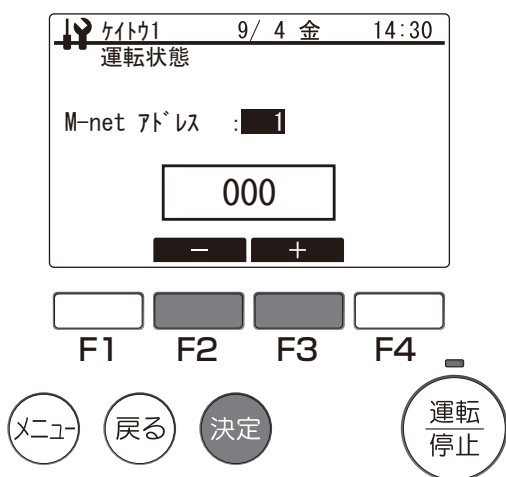
操作方法

1



メインメニュー画面（27 ページ参照）で「運転状態」を選択し、**[決定]** ボタンを押します。

2

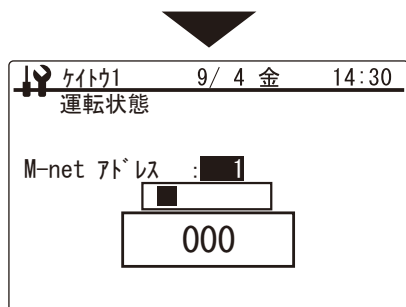


[F2][F3] ボタンにて希望の M-NET アドレスを設定し、**[決定]** ボタンを押します。

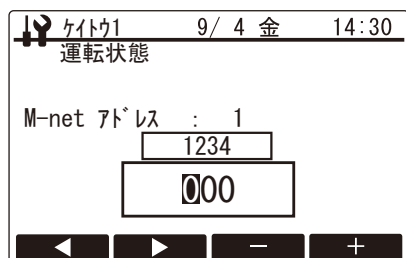
3



3桁の機能設定 No. を入力し、**[決定]** ボタンを押します。
設定情報送信画面が表示されます。



4



送信が完了すると結果表示画面に機能設定値（または状態値）が表示されます。
続けて操作を行う場合、**[戻る]** ボタンを押すと2の画面に戻ります。同様の手順で他のM-NETアドレス、機能設定 No. の設定を行います。

画面移動方法

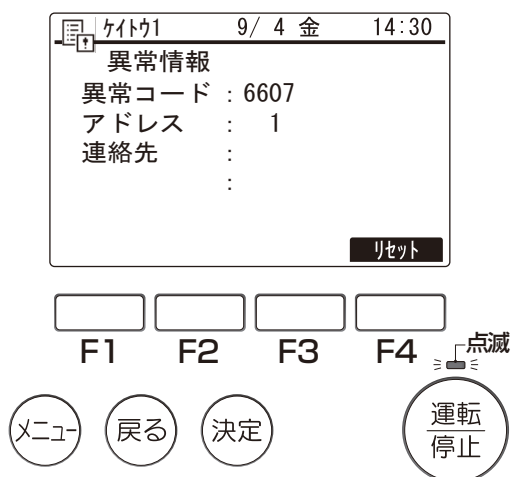
- メイン画面へ戻る…**[メニュー]** ボタン
- 前の画面に戻る…**[戻る]** ボタン

5-9. 異常情報

異常が発生した場合、以下の異常画面が表示されます。

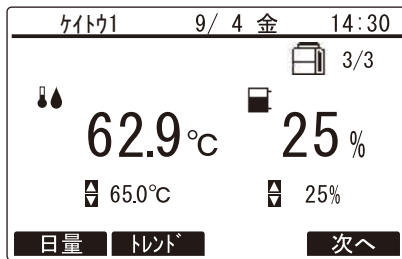
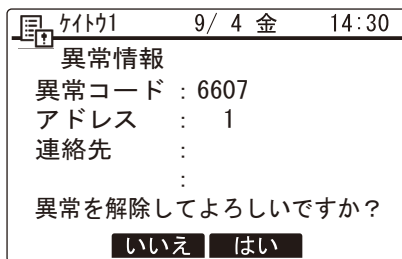
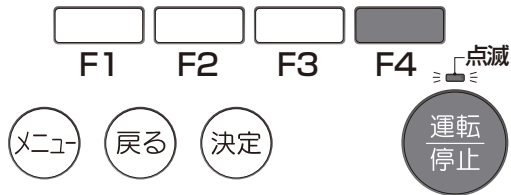
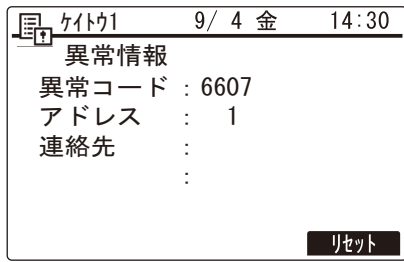
操作方法

1



異常コード、異常ユニットアドレス、連絡先情報（名称、電話番号）が表示されます。連絡先情報はあらかじめ手入力されている場合に表示されます。

2



発生中の異常を解除する場合は [F4] ボタンまたは [運転/停止] を押します。

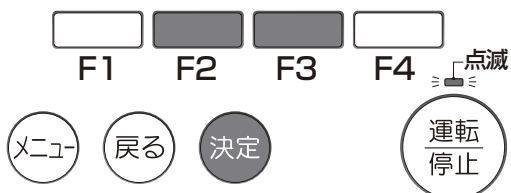
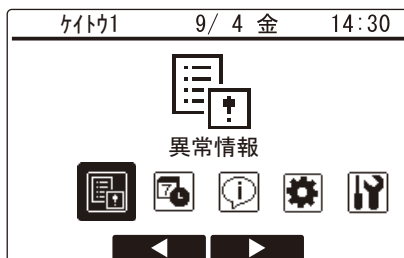
[F3] ボタンを押すと異常をリセットします。
※機種によってはリセットできない場合があります。

リセットが完了すると設定確定画面が表示されます。

画面移動方法

- メインへ戻る

情報確認



異常が発生していない時、メインメニュー画面(27ページ参照)で「異常情報」を選択すると、連絡先情報(名称、電話番号)を確認することができます。

異常リセットはできません。

6. お手入れ

- 安全のため、お手入れの前に電源を切ってください。
- 製品に、水をかけないでください。故障（とくに漏電）の原因となります。
- シンナー・ベンジン・ミガキ粉などは、製品を傷めますので使わないでください。

カバーのお手入れ方法

- ベンジンやシンナー、化学雑巾などをコントローラに触れないでください。変色のおそれがあります。
- 汚れを落とす場合、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。
※中性洗剤は、使用量の目安までうすめて使用してください。原液のまま使用しないでください。

7. 定期点検のお願い

本製品を含むヒートポンプ給湯機・チリングユニット・ブラインクーラは、長期間の使用に伴い、製品を構成する部品に生ずる経年劣化などにより、安全上支障が生じるおそれがあります。

ヒートポンプ給湯機・チリングユニット・ブラインクーラを良好な状態で長く安心してご利用いただくために、販売会社または認定技術者と保守契約をすることで、技術者がお客様に代わって定期的に点検いたします。

万一の故障時も早期に発見し、適切な処理を行います。

点検のご依頼・ご相談は、ヒートポンプ給湯機・チリングユニット・ブラインクーラに別添の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご連絡ください。

8. 故障かな？と思ったら

No.	現象	原因の確認	対処方法
1	リモコンの画面が表示しない。	電源開閉器が入っているか確認してください。	電源開閉器を入れてください。 リモコンの画面に文字が表示されます。
2	[運転/停止] ボタンを押したのに運転しない。 表示した画面が消える。	電源開閉器が入っているか確認してください。	電源開閉器を入れてください。
3	[運転/停止] ボタンを押さないのに動き出した。	スケジュール運転をリモコンで設定していないか確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> スケジュール運転をしていませんか？ スケジュール設定を確認してください。 “上位コントローラ”が接続されていませんか？ (貯湯制御のみ) 運転を指示したところへ連絡・確認してください。
4	[運転/停止] ボタンを押さないのに停止した。	スケジュール運転をリモコンで設定していないか確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> スケジュール運転をしていませんか？ スケジュール設定を確認してください。 “上位コントローラ”が接続されていませんか？ (貯湯制御のみ) 運転を指示したところへ連絡・確認してください。
5	リモコンのスケジュール運転が動作しない。	リモコン設定を確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> スケジュール設定が無効になっていませんか？ 動作設定画面よりスケジュール運転を有効にしてください。 指定日スケジュールを設定していませんか？ 指定日スケジュールが設定されている場合、週間スケジュールより優先されて動作します。 サマータイム設定をしていませんか？ サマータイム設定期間により実際の時間と異なっている場合があります。 “上位コントローラ”が接続されていませんか？ (貯湯制御のみ) 運転を指示したところへ連絡・確認してください。
6	リモコンを操作していないのにお湯の温度が変化した。	リモコン設定を確認してください。	<p>タンク内にお湯はありますか？ タンク内のお湯の量を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> スケジュール運転をしていませんか？ スケジュール設定で設定温度を確認してください。
7	リモコンに“please wait”の表示がでる。	電源投入直後か確認をしてください。	<ul style="list-style-type: none"> 初期設定（約3分）を行っているためです。
8	リモコンにエラーコードが表示される。	保護機能が作動しているか確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> 保護機能が作動してユニットを保護しています。 <p>※ 自分では絶対に修理しないでください。 ユニットの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。</p>

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店、またはメーカー指定のお客様相談口（別途）にご連絡ください。

8-1. お問い合わせ

- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店（工事店・指定のサービス店）かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（別紙）にご相談ください。
（所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。）

お問い合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問い合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問い合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

9. 保証とアフターサービス

保証について

- 保証書は、必ず「お買上げ日（据付日または試運転完了日）・販売店名（工事店名）」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みになったあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げ日から1年です。保証期間でも有償となる場合がありますので、保証書をよくお読みください。
- 製品本体の故障もしくは不具合より発生した、付随的損害（冷却温度上昇による健康障害や食品劣化、水漏れ等による家財破損などの補償）の責については、ご容赦ください。

機器予防保全の目安・消耗部品の交換周期目安

部品名	保全周期・交換周期
リモコン	10年

- 保全周期・交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計のためにお役立てください。
- 保全周期・交換周期は、保証期間ではありません。
- 上表は、通常のご使用状態の場合であり、下記の項目に適合する場合は「保全周期」の短縮を考慮する必要があります。
 - 温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
 - 電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合。
 - 振動、衝撃が多い場所に設定されご使用される場合。
 - 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミストなど良くない環境でご使用される場合。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この基準により、補修用性能部品を調達したうえ修理によって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理を実施いたします。

交換について

- 修理（交換）を依頼されるときは、「8. 故障かな？と思ったら」の項にしたがってお調べください。（52 ページ参照）
- 不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず元電源を遮断してから、お買い上げの販売店（工事店・指定のサービス店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（ユニットに別添））にご連絡ください。
- 保証期間中は、修理に際しまして、規程にしたがって、販売店（工事店）が修理させていただきます。
- なお、離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。
- 修理料金は、技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金
部品代	修理に使用した部品代金
出張料	製品のある場所へ技術員を派遣する料金

- 必要に応じて据付（接続・調整・取扱説明など）依頼すると有料になることがあります。
- ご連絡いただきたい内容（出張修理対象商品）

品名	取扱説明書の表紙に記載
形名	取扱説明書の表紙に記載
お買い上げ日	保証書発行の年月日： 年 月 日
故障の状況	「できるだけ具体的に」
ご住所	「付近の目印なども」
お名前	
電話番号	
訪問希望日	

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

9-1. 移設時の注意

増改築・引越しのため、製品を取外し、再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が別途必要になります。

事前に、お買い上げの販売店、指定のサービス店、またはメーカー指定のお客様相談窓口（ユニットに別添）にご相談ください。

10. 仕様・その他

10-1. 仕様

本体仕様

項目	内容
製品寸法	120 (W) × 120 (H) × 19 (D) mm (突起部除く)
質量	0.25kg
電源	定格 DC12V (ユニットより受電)
消費電力	0.3W
使用環境条件	温度 0 ~ 40℃、湿度 30 ~ 90%RH
材質	意匠面：PMMA、本体：PC + ABS

10-2. 据付工事確認と試運転

- ・ 据付工事は、販売店が関連法規・資格などに基づき実施しております。
- ・ 販売店が試運転を行う際、立ち会ってください。
運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店から説明を受けてください。

10-3. 環境関連の表示

このコントローラは、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

愛情点検

●長年ご使用のビル空調管理システムの点検を！



こんな
症状は
ありま
せんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水がもれる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、配線用遮断器（ブレーカー）を切（OFF）にし、販売店に点検・修理をご相談ください。

便利メモ

お買上げ販売店名

電話番号

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

2019年3月作成

WT08148X02